

ながはま



Vol. 61

令和3年5月1日発行
発行：長浜市議会
編集：広報広聴委員会

だより



目次

・令和2年12月定例会(1月21日・2月10日開催分)のあらまし	2面～3面
・令和3年3月定例会のあらまし	4面～6面
・市政を問う(会派代表・個人一般質問事項と答弁概要)	7面～18面
・議決結果	19面
・今号の表紙/表紙写真の募集/今後の会議の予定/編集後記	20面

Point 1

新型コロナウイルス ワクチン接種に関する補正予算を可決しました

令和2年12月定例会には、新型コロナウイルスワクチン接種に関する補正予算、委員会提出議案、意見書案、決議案が追加提案されました。

問 ワクチン2回目の接種は1回目から約3週間あける必要があるが、各接種場所の確保と必要な人材やワクチンなどの運搬・長期保管などの運搬・長期保管

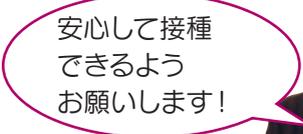


ワクチン接種のリハーサル



管をどうするのか。また、ワクチン保管の関係から目標とされる「接種率」と「接種完了予定」及びこれまでに関係自治体や医師会と

答 ワクチン接種は、10月から11月頃完了する予定です。接種に関する情報は、わかりやすく丁寧にお知らせします。



安心して接種できるように
お願いします!

中畠 康雄 議員

接種の実施体制及び
時期とワクチン保管について

個人質疑

新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に進めるために必要となる補正予算に対しての質疑がありました。

予算常任委員会 1/21

健康福祉分科会

新型コロナウイルスワクチン接種推進事業

Q1 新型コロナウイルスワクチンを安心して接種できるように、市民への正確な情報提供をどのようにしていくのか。

A 可能な限り早く「広報ながはま」や市ホームページで情報提供していきます。

Q2 予防接種に関する問い合わせは、民間のコールセンターで対応できるのか。

A できる限り医療に精通した業者に依頼したいと考えています。

予算常任委員会(全議員)

健康福祉分科会から審査結果の報告を受け、さらに総括的審査を行いました。

補正予算を
慎重に
審査



Point 2

「新型コロナウイルス感染症の不安と困難を克服し 美しい暮らしを守る決議」を可決しました。(決議案第1号)

決議要旨

長浜市民は、永い間培かれてきた市民自治の精神のなかで「思いやり」や「やさしさ」といった美しい暮らしの文化を築いてきました。こうした文化が育んだ相互扶助の精神を、市民共通の財産として後世の人々に誇れるよう、コロナ禍にあっても忘却することなく、私たち一人ひとりがともに支え合うことが求められています。

今私たちが大切にすべきことは、感染防止策を徹底し、思いやりやさしさを持って冷静に行動することであって、決して心ない行いをするものではありません。

本市議会は、誹謗中傷の根絶を目指すとともに、不安を抱く市民の方々に寄り添いながら現下の難局に対して引き続き真正面から取り組んでまいりますので、市民のみなさまにおかれましても新型コロナウイルス感染症に対する不安や恐れを乗り越え、ともに支え合いながら、この困難を克服していきましょう。

議会用語

決議とは

議会の意思を対外的に表明することが必要などの理由でなされる議決のことをいいます。



Point 3

新型コロナウイルスワクチン接種の安全かつ円滑な実施に向け、国に意見書を提出しました。(意見書案第1号)

意見書・決議の全文はこちら↓



意見書要旨

今回のワクチン接種は、短期間で全市民を対象とする一方で、アナフィラキシーショック等の副反応が生じた際の対応や、感染防止策を講じながら接種する必要があるなど、前例のない中での実施に課題も多く、スピーディーに体制を構築していく必要があることから、ワクチン接種が安全かつ円滑に進められるか憂慮されるところである。ついては、ワクチン接種の実施にあたり、国において特段の措置を講じられることを強く求める。

令和2年12月定例会(1/21・2/10採決分)議決結果表

○全員一致で可決した議案

●市長提出議案

予…予算 総…総務教育

番号	件名	付託先委員会
第141号	令和2年度長浜市一般会計補正予算(第11号)	予

●委員会提出議案

番号	件名	付託先委員会
第1号	長浜市議会会議規則の一部を改正する規則	—

●委員会提出意見書案

番号	件名	付託先委員会
意見書案第1号	新型コロナウイルスワクチン接種の安全かつ円滑な実施に向けた意見書	—

●議員提出決議案

番号	件名	付託先委員会
決議案第1号	新型コロナウイルス感染症の不安と困難を克服し美しい暮らしを守る決議	総



Point 1

令和3年度当初予算を 慎重に審査しました

予算常任委員会では、3月15日~17日に各分科会、3月22日に総括審査を行う全体会を開催し、令和3年度予算案等20件、請願1件を審査しました。

予算常任委員会(分科会) 3/15~3/17

総務教育分科会

- ◎ **市長選挙執行経費**について、交通手段のない方への移動支援の予算額はいくらか。また、予算額を超える利用があった場合の対応はどうするのか。
- ▲ 予算は130万円を計上しています。予算額を超える利用があった場合は、利用者に不便をかけないよう臨機応変に対応します。



健康福祉分科会

- ◎ **子ども医療費の助成**に関する当局の考えは？
- ▲ ポストコロナ期に向けて、全体の医療体制への影響が及ばないように施策を検討していきます。
- ◎ **高齢、しょうがい、子ども、生活困窮**の分野を問わない包括的な支援を行うための**重層的支援体制整備事業**を実施するにあたり、スタッフや体制、事業の進め方をどのようにしていくのか。
- ▲ 既存のものを活用しながら連携を強化します。また、各支所や地域包括支援センター等で受け付けた相談は、適切な機関へつなぎ、民生委員のネットワークにより丁寧な伴走型支援をしていきます。



産業建設分科会

- ◎ **田村駅南線暗渠工事**について、通常、田村駅の位置が決まってから工事を進めることになると思うが、駅の位置が決まっていない状況で工事を進めても大丈夫なのか。
- ▲ 田村駅の周辺整備から進めていくことに計画を変更しましたので、当初の計画では、4、5年あとにする予定だった工事を来年度に進めていきます。



暗渠予定の水路(田村駅南側)

予算常任委員会(全体会) 3/22

各分科会からの審査報告を踏まえた総括審査とともに、請願第1号について審査しました。

Point2

令和3年度の予算執行にあたり、 付言すべきとした事項

- 公用車を購入する前提として、公用車の稼働率を高めるとともに、予算執行に際しては、真に必要な台数を見極めて購入すること。
- 「えきまちテラス公益施設管理運営費、整備負担金」について、昨年8月3日に本市議会から市へ提案した内容を具現化されたことは一定評価をする。一方で、新型コロナウイルス感染症への対応など容易ならざるなかでの予算措置であることを、市がえきまち長浜株式会社に十分認識させ、今後、会社が経営能力を発揮して、市民が納得できる結果を出せるよう、市は、出資者としての責任を果たすこと。今後の事業推進にあたっては、具体的な事業内容を議会はもとより市民に対しても十二分に説明を尽くし、今回の予算措置に対しては相当な覚悟をもって予算執行にあたること。
- 核となる田村駅の位置が決まっていない段階で、先に田村駅南線暗渠工事をされることから、手戻りが発生することがないよう特段の注意を払い工事をされること。



えきまちテラス長浜（東側の景観）

請願第1号 田村駅舎改築早期実現に向けた JR 西日本との再交渉についての請願

市は、「田村駅舎改築を待たずに駅周辺整備を前倒しで取り組むこととし、JR 西日本と粘り強く協議を進めていく」としました。しかし、南長浜地域の市街化は、核となる田村駅舎改築の見通しがあって推進されるものと考えことから、JR 西日本との再交渉を求める請願が出されました。

審査の結果、賛成多数で採択すべきものと決し、市長に対して、請願書を送付するとともに処理経過および結果報告を求めることとしました。

議会運営委員会

「決議案第2号 行財政改革推進調査特別委員会設置に関する決議」について審査し、特別委員会の設置や調査の進め方について議論が交わされました。

主な意見

- 具体的にロードマップを作成し、4～5年かけて長期的な視点で進めていくべき。
- 特別委員会の中で行う調査研究については、決議案に示されている内容も含めて委員会で十分議論し、項目を精査するべき。
- 委員会からの報告の時期については、調査の過程において、その都度市長へ提言をしていくべき。

各常任委員会報告

委員会での審査内容の一部を紹介します

各常任委員会に付託された議案 27 件について審査しました。

総務教育常任委員会

◎ **長浜市事務分掌条例の一部改正**について、どのような成果、メリットを出そうとしているのか。

▲ 既存の枠組みにとらわれずスクラップアンドビルドの考え方のもとで組織編成に取り組んでおり、メリットは市民ニーズに応えることに尽きます。

○令和2年12月定例会で付帯決議が付されました「長浜伊香ツインアリーナの床改修」について、現地を調査し、工事の進捗等を確認しました。



長浜伊香ツインアリーナ床改修後の現地調査



健康福祉常任委員会

○**長浜市介護保険条例の一部改正**について、長浜市は介護保険料が他市よりも高く、高齢者への負担を軽減するため、今後基金の活用についても検討すべきとの意見がありました。

○**第8期ゴールドプランながはま 21**の策定につき議会の議決を求めることについて、次の時代に向けた取り組みとして、AIや技術革新を進めていくとしていることから、現場でもそういう意識付けをしっかりとるよう意見がありました。

○**新型コロナウイルスワクチン接種体制の進捗状況**ほか4件の協議事項について、当局から説明を受けました。

産業建設常任委員会

◎ **農業集落排水処理施設を用途廃止された後の施設の再利用**について、基準等を設ける必要があるのではないか。

▲ 十分検討していきます。

付言すべきとされた事項

・農業集落排水処理施設の用途廃止に伴い、地元等が施設を再利用される際は、施設の管理修繕等の基準を明確に示し、協定書等を交わすこと。



農業集落排水処理施設

市政を問う

3月定例会では、5会派が会派代表質問・16人の議員が個人一般質問を行いました。

会派代表質問（会派名） ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、8～10ページに掲載しています。

- 恵風会(松本長治 議員)
 - ①令和3年度における市の事業方針について
 - ②**地理的環境における長浜の強みについて**
 - ③これからの除雪について ④「やさしいまち長浜」について
- 尽誠(中川 勇 議員)
 - ①**新型コロナワクチン接種不安等への対応について**
 - ②ポストコロナを見据えた新しい市の姿について
 - ③立地企業の機能拡張等に向けた新規工業団地の整備について
 - ④湖北圏地域医療構想における再編統合について
- 日本共産党長浜市議団
(浅見信夫 議員)
 - ①**令和3年度予算案等について**
 - ②新型コロナウイルス感染症対策について ③包括的民間委託について
 - ④国民健康保険について ⑤生活保護制度について
 - ⑥後期高齢者医療制度について ⑦第8期介護保険事業計画について
- 新政クラブ(中嶋康雄 議員)
 - ①予算編成について ②こども医療費の助成について
 - ③**地域創生について** ④移住・定住推進について
 - ⑤電子化推進について ⑥木材振興について
 - ⑦ごみを豊かな資源とする仕組みについて ⑧主権者教育の推進について
- 新しい風(山崎正直 議員)
 - ①令和3年度における施策推進の取り組み姿勢について
 - ②新型コロナウイルス感染症対策と経済支援について
 - ③観光振興について ④**教育について** ⑤空き家対策について

個人一般質問（質問者順） ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、11～15ページに掲載しています。

- 佐金利幸 議員
 - ①自然災害の対応について
 - ②**消防団組織の運営について**
- 矢守昭男 議員
 - ①**地域づくり協議会活動の活性化について**
 - ②スマートフォンを活用した道路周辺等の安全管理について
- 押谷與茂嗣 議員
 - ①**一年を振り返って各部局の対策の総括と今後の施策展望について**
- 吉田 豊 議員
 - ①**指定管理者制度について**
- 多賀修平 議員
 - ①防災について ②**市有地の売却について**
- 轟 保幸 議員
 - ①**スマート農業の推進取り組みについて**
 - ②長浜市過疎地域自立促進計画について
- 竹本直隆 議員
 - ①**歴史文化基本構想について**
- 高山 亨 議員
 - ①「投票環境向上に係る取り組み」について ②「行政のデジタル化推進」について
 - ③「国がすすめる35人学級」に関連して
- 草野 豊 議員
 - ①病院入院患者への面会禁止等について ②**引きこもり支援について**
 - ③認知症サポーターの活動について ④押印を求める手続きの見直しについて
 - ⑤学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について
- 千田貞之 議員
 - ①**結婚支援に関する取り組みについて** ②「労働者協同組合法」について

(次ページへつづく)

(前ページからの続き)

個人一般質問 (質問者順) ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、16～18ページに掲載しています。

- 鬼頭明男 議員 ①**事業者への支援について**
②長浜市コロナ対応・在宅環境改善住宅改修支援事業助成金について ③原発について
- 藤井 登 議員 ①学校教育について ②**医療・福祉について**
- 伊藤喜久雄 議員 ①移住・関係人口創出について ②**「地域に飛び込む職員プロジェクト」について**
③長浜市職員力・組織力開発基本方針と取り組みについて
- 斉藤佳伸 議員 ①売却が発表された2筆の土地について
②**安心・安全でおいしい地産地消の病院食について**
- 中川リョウ 議員 ①DXについて ②財源基盤の確立について ③**新成長産業の育成について**
④観光施策について ⑤子育て施策・福祉施策について
- 丹生隆明 議員 ①**独居老人の緊急時の対応策について** ②空き家対策とリモートワークについて



会派代表質問

地理的環境における 長浜の強みについて

恵風会

松本 長治 議員



工事が進む北陸新幹線「敦賀駅」



会派代表質問
録画映像QR



より積極的な交流を

出されている。隣接する地理的環境を生かした交流等により、互恵関係が強まると思われることから、北部振興局の新たな役割について問う。

答 北部振興局は災害対策や暮らしを支えることに加え、県境であるという地理的なメリットも含め、時代を見据えた地域振興策を実行していく役割が考えられます。

問 今後、道路整備などが進み、これまで以上に隣接する他県との交流や様々な関わりが盛んになり、本市の経済や観光、文化の振興についても更なる期待が高まると考えられるが、このことについて市の見解を問う。

答 県、岐阜県等との交流を通して経済、観光、文化の振興を図ってまいりました。こういう時代だからこそ、近接する地域との連携はより有効と考えます。

問 福井県や岐阜県では、道路や高速道路の整備、豪華客船の寄港など、新たな流れが創

会派代表質問

尽誠

中川 勇 議員

新型コロナウイルス ワクチン 接種不安等への対応は

接種券配付と接種時期等

(注) ワクチン供給状況により変更の場合あり

対象者	接種券 発送時期	予約 開始時期	接種 開始時期
75歳以上(※)	3月29日	5月20日	5月下旬
65～74歳(※)		6月1日	6月下旬
基礎疾患のある人 高齢者施設等従事者	ワクチンの 供給状況に 合わせて発送	7月1日 予定	7月下旬頃
上記以外の人		8月1日 予定	8月下旬頃

(※) 高齢者施設入所者を除く高齢者

市議会健康福祉常任委員会(3/16)資料



コールセンターでも
懇切丁寧な説明を!!

問 高齢者やしょうがい者のワクチン接種に係る副反応等への不安払しょくについて、市の最新の情報をどのように連絡するのか問う。

答 今後、チラシやポスターによる啓発を予定しており、高齢者宅への訪問時やケアマネージャー、しょうがい者

問 ワクチン接種済証の活用に対する市の方針・考え方を問う。

答 ワクチン接種済証の有無によって、市が実施する各種イベント等への参加制限や特典を設ける予定はありません。ワクチンをできるだけ多くの方に受けていただけるよう準備をしていますが、接種の実施・未実施により市民が利益・不利益を被ることのないよう、更には人権問題に発展しないように努めています。

各会派の代表質問録画映像はQRコードからアクセスできます!

日本共産党長浜市議団

浅見 信夫 議員

市民の願いに応えた 財政運営を



子ども医療費無料化市民運動



問 市民からは、子ども医療費助成の拡大など、命と健康を守り、暮らし向上の財政運営を願う声は大きい。令和3年度予算案は、前年度比で0.4%減であるが、313億円を確保している。また、国からの第3次新型コロナウイルス

答 予算編成にあたり

問 ウイルス感染症対応地
方創生交付金(長浜市7.3億円)の活用もあわせると、コロナ禍で打撃を受けた市民要求実現の財源は確保されている。市民の願いに応えた財政運営の工夫について問う。

答 ましては、財政計画に基づき、将来世代への負担を増やさないこととし、特に令和3年度は、これまで以上にスクラップアンドビルドの徹底を図りました。その中で様々な工夫を凝らし、市民の皆さまの願いやニーズをできるだけくみ取りながら、とりわけ日常の安心や暮らし経済支援並びにデジタル化やふるさと移住交流の推進等、未来を創る施策にも新たに着手したところで

一般財源の活用により、
コロナ禍での市民生活
支援を!



会派代表質問

新政クラブ

中島 康雄 議員

高等専門学校学校の誘致 早期実現を



高等専門学校とは…

高等専門学校は、中学を卒業した方が入学できます。入学後は5年間一貫で、一般科目と専門科目をバランスよく配置した教育課程により、技術者に必要な豊かな養成と体系的な専門知識を身につけることができます。多くの高等専門学校には、5年間の本科卒業後、更に高度な技術教育を受けるための専攻科（2年間）が設置されています。専攻科への進学のほか大学に編入学することもできます。（文部科学省ホームページより）



問 高等専門学校の設置が無い県が5県（滋賀、埼玉、神奈川、山梨、佐賀）ある。専門的技術を用いて価値創造ができる実践的人材育成の必要性を産業界が求めている。県が検討している「高等専門学校設置」について、産官

答 本市の状況を打開し、活力あるまちづくりを実現する「一つの

学で誘致に取り組むため、どの市よりもいち早く体制を整備し、設置努力をすべきと考え、市長の次世代の子どもたちへの教育についての思いを問う。

キツカケ、起爆剤」として期待できる千載一遇のチャンスと捉えています。地方創生のもと、地域産業を担う人材育成や地域課題の解決に向けた役割を果たすことが期待できる「高等専門学校設置」については、県土の均衡ある発展のためにも、「湖北 長浜」がふさわしいと思っています。

各会派の代表質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

新しい風

山崎 正直 議員

教職員の働き方改革の 効果は？



中学校の教室



給食



学校の先生方の働き方改革が進みます

問 給食費公会計制度や校務支援システム等は教職員の働き方改革を大きく進めるものと思われるが、それによってどのような効果が期待できるのか所見を問う。

答 まず教職員の業務負担軽減が大きく進みます。具体的には、現在中学校において教職員が行っています給食費に関する督促業務が削減されます。また、学籍・出欠管理・成績

処理等の機能が一括管理できることで業務の効率化が図られ、教職員の事務作業の利便性が向上するものと考えています。教職員の業務改善が進むことは、子どもと向き合う時間の創出につながり、教育の質的改善が期待されます。特に校務に関する情報が義務教育の9年間一貫して体系的に蓄積されることは、子どもの学習や生活の状況を可視化でき、教育活動の向上に繋がっていきます。

個人一般質問

消防団員の待遇改善を

佐金 利幸 議員

(尽誠)



消防団の放水訓練



問 消防庁は出動手当を一回当たり7千円程度と有識者会議で示した。本市と大きな開きがあるが見解を問う。

答 出動手当が7千円以上となる自治体は全国でも26自治体しかない、滋賀県内では一番高いところでも、3千円となったっており、国の基準は必ずしも地域の実情を反映した金額とはなっていないと考えます。今年度、長時間の活動を行う際の出動手当の支給単位を見直したところです。

問 分団運営費は、団員一人当たり年額2千

答 分団ごとに実働可能団員数を確保する中で、報酬や出動手当の改善に取り組んでまいります。考えています。

円しかなく、訓練、活動等を考えると運営費は厳しいと聞いているが改善についてどのように考えているのか問う。

答 分団ごとに実働可能団員数を確保する中で、報酬や出動手当の改善に取り組んでまいります。考えています。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

地域づくり協議会の活性化を

矢守 昭男 議員

(恵風会)



六荘地区のイルミネーション



ありがとう
地域づくり協議会の
皆さん

問 地域活力プランナーは、24地協のうち、13地協しか配置されていないが、その原因は何か。また、プランナー設置に伴う地協への委託は、地協の人口規模に応じて、月80〜120時間と幅があり、このような格差があること疑問がある。

答 低い単価で必要な人材が確保できるのか、また、若い方々たちの参加が期待できるのか。本制度の待遇面、評価、配置の仕方など、制度の見直しをすべき段階にあると思うが、どのように考えているのか

問 制度を活用されていない理由は、地域によって様々ですが、設置しなくても活動ができる、有償でなく無償でそういった役割を担っていただけの人材がおられる等の理由をお聞きしています。また、この制度は、国の集落支援員制度を活用しているため、今後、国の動向と合わせて見直しを検討してまいります。と考えています。

答 制度を活用されていない理由は、地域によって様々ですが、設置しなくても活動ができる、有償でなく無償でそういった役割を担っていただけの人材がおられる等の理由をお聞きしています。また、この制度は、国の集落支援員制度を活用しているため、今後、国の動向と合わせて見直しを検討してまいります。と考えています。

個人一般質問

この一年の各部局の 総括と今後の施策展望は

押谷與茂嗣 議員

(新政クラブ)



未曾有の危機へ
万全の対策を

問 各部署長は、それ
ぞれのセクションで新
型コロナウイルス感染
症対策に取り組みれて
いるが、この1年を振
り返り、その総括とこ
れからの施策展望につ
いて問う。

答 市民の皆さまから
の不安や悩みの声、経
済関係者からの要望や

意見などを受け止め、
各部局長の指揮のも
と、市の総力を挙げて、
適時的確に対策を進め
てきました。
新型コロナウイルス
感染症への対応は前例
のないものであり、相
当厳しい判断が各分野
において今後必要とな
ることが推測されま
す。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

指定管理者制度に ついて問う

吉田 豊 議員

(新政クラブ)



問 平成15年以降、本
市においても指定管理
者制度が導入され、長
年の運用の中で定着し
てきた一方で、この制
度の導入メリットがよ
くわからない等の問題
も生じてきている。今
後、公共施設再編に取
り込まれる中で、民間
手法の活用が重要な役

答 本市では「生涯学
習系」72、「産業振興系」
7、「福祉系」16、都
市基盤施設22に指定管
理者制度を導入してい

ます。非公募施設は44
あり、条例及び施行規
則の条件に合致したも
のです。安定したサー
ビスが求められる施設
においては長期の指定
期間を設定し運用して
います。
選定審査については
は、選定委員会を設置
して、委員会の公平・
公正な審査に腐心して
います。今後において
も、制度における課題
や問題については、常
に点検し必要に応じて
見直しをしていくこと
が大事と考えています。

虎姫町旧保育所跡地の
売却は再考を

多賀 修平 議員

(新しい風)



売却予定の虎姫町旧保育所跡地



一般質問
録画映像QR



地域づくりの場の
売却反対

問 虎姫町旧保育所跡地は、地域活動活性化の土地であり、売却することは地域の住民には納得できないものがある。また、地元には十分な説明をされていないと認識していることから、再考すべきではないか。

答 当該財産は、支所、消防署、まちづくりセンター等の再編計画とといった地域課題の解決を図るために市で保有し、その間、暫定的に地元へ貸付けてきました。地元団体へのこれまでの貸し付けは、当該財産を売却するまで

の暫定的な措置として、地元の了承を得ています。まちづくりセンターの竣工を含め、地域課題の解決のめどが立ったことや、老朽化した建物が存在する状況は、台風などによる被害が懸念され、また、地域の安全・安心を脅かすことにもつながることから、昨年11月、建物付き土地売却の方針を決定したところであり、今後、売却処分に向け手続きを進めてまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

スマート農業の
推進取り組みを問う

轟 保幸 議員

(恵風会)



ドローンによる肥料散布



一般質問
録画映像QR



問 市の農業活性化策におけるスマート農業の位置づけはどうか。

答 スマート農業は、農業者の労力削減やベテラン並みの作業、収量・品質の向上、経費削減など様々な効果が期待でき、後継者不足の解消や農業活性化等に繋がると考えています。市としてはスマート農業を地域農業の発展の有効な手段の一つと位置付けています。

問 今後の推進取り組みはどうか。

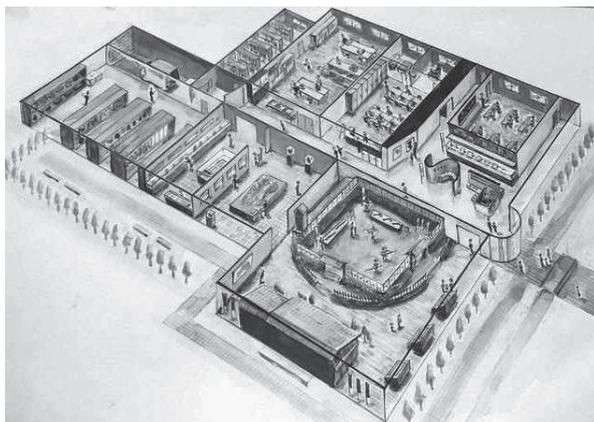
答 国では、農業のデジタルトランスフォーメーションの一環として、スマート農業技術の社会実装が必要とされ、現在、全国148地区で「ロボット技術」や「ICT技術」などを活用した「スマート農業実証プロジェクト」に取り組まれています。市としては、国の実証プロジェクトの最終結果や動向も注視しながら、農業者に適したスマート農業の導入支援について引き続き、調査研究を進めていきます。

個人一般質問

「小谷城戦国体験ミュージアム（仮称）」について

竹本 直隆 議員

（新しい風）



戦国体験ミュージアムイメージ図



問 「小谷城戦国体験ミュージアム（仮称）」の開設に向けての進捗状況を問う。

答 令和3年度、整備に向けて関係課との協議を段階的に進めてまいります。

問 建設地については具体的な場所が決まっていますか。

答 できたのか。

問 小谷城戦国体験ミュージアムの建設予定地については史跡小谷城跡と連携が図れる立地が適地と考えています。

問 建設資金についてはどのように調達計画するのか。

答 博物館建設の補助制度がないことから、他省庁の補助金や「企業版ふるさと納税」の活用のほか、広く寄付金の募集などを検討します。

問 戦国体験と銘打っているが具体的な構想について問う。

答 小谷城の機能や、城の入口である「虎口」「土壘」、浅井三姉妹が過ごした「御殿」の一部再現など戦国時代の暮らしを体験できる施設を目指します。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

投票所の大幅削減は見直しを

高山 亨 議員

（日本共産党）



選挙啓発ポスター



問 来年の市長選挙から実施予定の「投票環境の整備」について、共通投票所のしくみやまちづくりセンターなどの環境の整った会場使用は大きな改善点だが、今の投票所数を3分の1以下に削減するのは、余りにも乱暴す

答 来年の市長選挙から実施予定の「投票環境の整備」について、共通投票所のしくみやまちづくりセンターなどの環境の整った会場使用は大きな改善点だが、今の投票所数を3分の1以下に削減するのは、余りにも乱暴す

問 来年の市長選挙から実施予定の「投票環境の整備」について、共通投票所のしくみやまちづくりセンターなどの環境の整った会場使用は大きな改善点だが、今の投票所数を3分の1以下に削減するのは、余りにも乱暴す

答 来年の市長選挙から実施予定の「投票環境の整備」について、共通投票所のしくみやまちづくりセンターなどの環境の整った会場使用は大きな改善点だが、今の投票所数を3分の1以下に削減するのは、余りにも乱暴す

問 来年の市長選挙から実施予定の「投票環境の整備」について、共通投票所のしくみやまちづくりセンターなどの環境の整った会場使用は大きな改善点だが、今の投票所数を3分の1以下に削減するのは、余りにも乱暴す

歩いて行ける投票所も残してほしい



個人一般質問

引きこもり支援について

草野 豊 議員

(尽誠)



県の引きこもり支援策と協定を結ぶことなど、市はなぜ出来ないのか

答 ご本人よりもご家族の相談が多くなっています。

潜在的な引きこもりで困っておられる方に気づき、支援に繋がられる掘り起こしを行ってまいります。

問 伴走支援について
答 長期にわたって寄り添う伴走支援が必要となります。

問 家族支援を通じて、ご本人と関わる糸口を見つけられるよう、丁寧な働きかけを行ってまいります。

問 家族支援の重要性について

問 ことわらない相談窓口の設置について
答 高齢・しょうがい・子ども・生活困窮に関連した相談を包括的に受け止め、複雑化・複合化した課題については、適切な支援機関と連携を図りながら、断らない寄り添い支援を進めてまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

結婚支援に関する取り組みについて

千田 貞之 議員

(恵風会)



恋人の聖地（西浅井町つづら尾崎展望台）



長浜市独自の魅力ある取り組みを！

ネットワーキング協議会を立ち上げ、若者の結婚を機とするU-Jターの促進のため「結婚新生活支援事業」を実施します。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済への打撃の多い29歳以下の若年層に対して、補助上限60万円の設定が可能となります。

国の制度に準じて年齢、所得制限を設けませんが、今後も市民目線の意見を取り入れ、魅力ある補助金となるよう取り組みます。

問 少子高齢化が進み、結婚を取り巻く環境はますます厳しく、そこにコロナ禍が追い打ちをかけている。令和3年度から国の支援も上限額が30万円から60万円に引き上げられ、さらに年齢も夫婦とも34歳以下が39歳に、年収

答 も世帯所得340万円から540万円とするなど条件が緩和されるが、長浜市独自の更なる魅力ある補助金となるよう独自力を出せる取り組みができませんか問う。

答 県及び県内12市町と企業や団体により

個人一般質問

長浜市の事業者を守る 新たな支援を！

鬼頭 明男 議員

(日本共産党)



困っている方への
直接支援が必要！

どのように生かしてい
くのか問う。

問 コロナ禍の影響で経営・生活が苦しくなった事業主の方から、「固定費に困っている」「事業継続緊急支援金、国の持続化給付金、家賃支援等で何とか成り立っているが、新たな支援策を打ち出してほしい」との

答 現状把握が重要と考え、経済の状況が変化していく中、市民の声を聞きながら、必要な施策を適時適切に検討していきます。今後は、コロナ禍における生活様式の変化を見ながら、新たな市民向けの住宅施策についても、必要に応じて検討したいと考えています。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

コロナ禍におけるがんの 疑いがある人への対策

藤井 登 議員

(恵風会)



がんを知ろう展 (さざなみタウン内)



受診を控えず
病院に行きましょう！

切な時期に受診していただくために、啓発活動としてがんフォーラムや公開教室を開催し、情報提供を行うほか、院内掲示板やホームページ等での広報にも努めてまいります。がん相談支援センターでは、受診に対する不安の相談があった場合は、安心して受診いただける環境を整えていることをお伝えし、自己判断で受診を控えないように助言してまいります。

問 コロナ禍における受診控えから、がんの疑いのある人が受診しなごうし早く受診できなかつたのか」というケースがあると聞いている。そのようなことにならないための対策について問う。

答 コロナ禍において

受診控えを防ぎ、適

個人一般質問

「地域に飛び込む市職員プロジェクト」と地協への市職員派遣

伊藤喜久雄 議員

(恵風会)



市民協働センターでの研修活動



一般質問
録画映像QR



市職員も
地域に飛び込み
協働で地域活動に
参画を

地域との積極的な関わりを持ち続けたいという意識の醸成が図れたと感じています。

令和3年度以降は、職員が地域の中に入り込んで、地域づくり協議会の会議やイベント等に参画し、地域の皆さんと一緒に汗をかきながら地域づくりに取り組んでいくため、採用5・6年目の職員を対象に各地域づくり協議会へ派遣していきたく考えています。

問 本年度に実施された「地域に飛び込む市職員プロジェクト」の成果と、今後の地域まちづくり活動を支援するため、地域づくり協議会（地協）に職員を派遣することについて問う。

答 本年度に実施された「地域に飛び込む市職員プロジェクト」の成果と、今後の地域まちづくり活動を支援するため、地域づくり協議会（地協）に職員を派遣することについて問う。

市民協働の視点をもって地域の課題をあることの再認識や、

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

安心・安全で地産地消の病院食を

斉藤 佳伸 議員

(日本共産党)



令和3年3月21日(日)の長浜病院夕食



一般質問
録画映像QR



入院中の
毎日の食事を、
地産地消に

また、米は長浜産、野菜はできる限り地場産を使用しています。食材の管理は、厚生労働省のマニュアルに基づいており、生産履歴書の確認は行っております。

問 市立長浜病院の病院食について、規格原料構成に、「滋賀県長浜産令和2年コシヒカリ1等米100%」と記載したものを仕入れなければ、食味・食感、炊きあがりの風味の良しおいしさを確保できないと思うがどう考え

答 当院では入院患者さんを対象とした嗜好調査を年間4回実施しており、過去3年間の嗜好調査結果をみて

個人一般質問

新成長産業の育成を

中川リヨウ 議員

(尽誠)



敦賀市内に設置された水素ステーション



若者定住の為に
変化を恐れず積極的な
新成長産業の誘致を！

めるべきと考えるが
同の見解を問う。

答 供給連鎖の最適化
を図ることは重要であ
ると認識しています。

一方でエネルギー政策
の転換によるライフス
タイルの変化は既存の
産業への影響が大き
く、既存製品の転換に
伴い市民の皆さまに新
たな負担が発生するほ
か、インフラ整備など
多額の投資が必要にな
ると考えます。

問 先端技術が医療や
産業、文化などの分野
を加速的に進歩させ、
スマートフォンが異常
な速度で普及したよう
に2040年までに更
なる技術革新が起り
得る。これは脅威でも
あり、チャンスでもあ
ると捉えている。

敦賀市は2018年
8月に東芝と「水素サ
プライチエーン構築に
関する基本協定」を締
結し、「H2Oneマル
チステーション(TM)」
の稼働を開始した。隣
接自治体でもあり、サ
プライチエーンに加わ
る取り組みや研究を始

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

ひとり暮らし高齢者の 緊急時の対応策について

丹生 隆明 議員

(尽誠)



お年寄りを大切に

問 ひとり暮らし高齢

者の緊急時の対応策に
ついて、今後さらに
高齢化が進行する中、
個々人の対応としてで
はなく、自治会や民生
委員への要請など、地
域内での連携（共助）
が必要と考えるが、市
の考え方を問う。

答 ひとり暮らし高齢

者やしょうがいのある
人などが地域で安心し
て生活できるよう、自
治会や民生委員・児童
委員など地域の皆さま
の共助による支援体制
として「長浜市避難支
援見守り支えあい制
度」を推進し、約8割

の自治会で取り組んで
いただいています。市
内の事業者様とは、「長
浜市・地域の安心見守
り活動」協定を結び、
市民の異変に気付いた
場合、速やかに連絡し
ていただく見守り体制
の構築も進めており、
現在、34の事業者様
にご協力いただしてい
ます。また、社会福祉協
議会においては、緊急
時の連絡先などの情報
に関する「命のバト
ン」の設置を進めてお
られます。

市内で元気に活動中の市民活動団体の皆さん

議会だよりの表紙を飾りませんか



団体の活動の様子が見える写真に、団体・活動内容の紹介等コメント（60文字程度）を添え、データを市議会事務局（gikai@city.nagahama.lg.jp）へ6月1日までに送信してください。選考のうえ8月1日発行号（予定）に掲載します。

〔注意事項〕未発表のもので、被写体（人物・建物等）の肖像権や撮影対象関係者の承諾を得たものに限ります。応募作品の公開によるトラブルが生じた場合、応募者の責任及び負担において、その一切を解決するものとします。営利目的、宗教活動、政治活動、また反社会的団体に関する作品は応募できません。採用は、議会だよりにふさわしいものを市議会広報広聴委員会で決定し、著作権は長浜市に帰属します。応募に係る一切の費用は応募者でご負担ください。

今号の表紙

「ごはん大好き！にぎにぎの会」

市内の親子を中心に、種まきや収穫、味噌づくり、郷土料理づくりなど1年を通した「食」を五感で感じられる活動を開催し、先人の生きる知恵が詰まった郷土の味を食べつなぐとともに、「いのちをいただく」ことの体感につながる活動をしています。



今後の会議予定（5月1日以降）

- | | |
|---|---|
| 5月20日(木) 定例常任委員会
10時～産業建設常任委員会
13時～健康福祉常任委員会
15時～総務教育常任委員会 | 6月23日(水) 総務教育常任委員会
予算分科会 |
| 6月7日(月) 6月定例会開会日 | 6月25日(金) 予算常任委員会 |
| 6月16日(水)～18日(金)個人一般質問 | 6月29日(火) 6月定例会閉会日 |
| 6月21日(月) 産業建設常任委員会、予算分科会 | 7月15日(木) 定例常任委員会 |
| 6月22日(火) 健康福祉常任委員会、予算分科会 | 10時～産業建設常任委員会
13時～健康福祉常任委員会
15時～総務教育常任委員会 |

※(日程は変更される場合があります)このほかにも随時、議会運営委員会等が開催されます。詳しくはホームページまたは議会事務局でご確認ください。

議会の会議を傍聴しませんか

本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができます。市民の皆さんから選ばれた議員の活動や市政の動きを知るためにも、ぜひ傍聴にお越しください。

編集後記

■3月定例会は27日間の会期を無事終えることができました。
■季節は、春からさわやかな初夏に移りますが、今年は今までは違った感じになりそうです。

■コロナ禍、ウィズコロナ、アフターコロナ、ポストコロナ、オンライン、テレワーク、デジタル、ワクチンの文字が目につく世の中になりました。

■長浜市も新型コロナウイルスのワクチン接種が、医療従事者の皆さまから始まっており、順次拡大されていきます。新型コロナウイルス感染症の早い収束を願うばかりです。

■そして「新たな日常」を創るために、国、地方あげてデジタル化が推進されますが、誰一人取り残されず、多様な幸せが実現できる社会にしなければなりません。

■皆様にとって望まれる将来となるよう市議会も頑張ります。

長浜市議会 広報広聴委員会
TEL 651-6547

一般質問の録画映像が簡単に見られます！

一般質問のページに、録画映像が見られるQRコードを議員ごとに掲載しています。ぜひご覧ください。



市議会の詳しい情報はこちらから